



プレスリリース

【本リリースは2009年3月17日に香港、ドバイで発表されたものの日本語抄訳版です。】

バンク・オブ・ニューヨーク・ Mellon、政府系機関向けソブリン・アドバイザーボードを設立

[2009年3月17日、香港、ドバイ] 資産運用業務および証券関連サービスにおける世界的リーダーであるバンク・オブ・ニューヨーク・ Mellon(以下「BNYM」)は、政府系投資ファンド(ソブリン・ウェルス・ファンド)、政府系年金基金、中央銀行および金融当局、その他の政府関連金融機関などの政府系機関に最適なサービスを提供する、ソブリン・アドバイザーボードを設立したことを発表しました。

今回新しく設立されたソブリン・アドバイザーボードは、BNY Mellon・アセット・マネジメントでアジア太平洋地域を統括するデビッド・ジャンと中東およびアフリカ地域を統括するハニ・カブラウィが共同で会長を務めることとなります。同ボードメンバーには BNYM の全事業部門を代表するシニア・マネージャーが名を連ねており、同社の現地社員ならびに世界中で展開するサービスおよびベストプラクティスを活用し、政府系クライアントとの関係構築と商品提供のさらなる強化に努めます。

BNYM の社長であるジェラルド・ハッセルは次のように述べています。「ソブリン・アドバイザーボードの設立により、政府系クライアントは投資手法の増強や彼らのニーズに合った専用のクライアント・サービス・プラットフォームによる恩恵を享受することになります。新しく特設されたソブリン・アドバイザーボードの統括者としてデビッド・ジャンとハニ・カブラウィを抜てきたことは、世界の金融市場における政府系機関の果たす役割について我々がこれまで以上に重視していることの明確な現れです。バンク・オブ・ニューヨーク・ Mellonは政府系機関のファンド運用および投資に関するニーズに十分に答えることができるユニークな位置付けにあります。」

多くの中近東およびアジア諸国が貿易黒字や商品価格の水準が高騰する経済環境におかれた事もあり、政府系投資ファンドは過去 10 年間で顕著に発展してきました。その結果、これら諸国からより幅広い投資やサービスが求められるようになりました。今回新しくソブリン・アドバイザーボードが設立されたことにより、資産運用、資産管理、イシューズ・サービス(発行体支援サービス)、クリアリング・サービス、トレジャリー・サービスなど様々な分野にまたがり BNYM が提供する、幅広い商品とサービスへの政府系クライアントのアクセスが広がります。

BNYM のハッセル社長は次のように続けています。「バンク・オブ・ニューヨーク・ Mellonは依然として世界有数の堅強な金融機関であり、優れた実績と抵抗力のあるビジネスパートナーを求める機関からご相談を受ける機会が益々増えてきました。今回の重要なアドバイザーボード設立により、我々の主要顧客層との事業展開を一層躍進させる準備が整いました。」

ご参考:

バンク・オブ・ニューヨーク・ Mellon・コーポレーションは顧客に金融資産を運用・管理するためのサービスを提供することに特化した世界的金融機関であり、34カ国に拠点を有し100以上の地域で活動しております。また、金融機関、機関投資家、事業会社、個人富裕層への金融サービスを提供する有数の金融機関であり質の高い資産運用及びウェルス・マネジメント・サービス、資産管理、イシューズ・サービス(発行体支援サービス)、クリアリング・サービス、トレジャリー・サービスを、顧客サービスに特化した担当チームを通じて提供しております。20.2兆ドルの管理・預り資産及び約9,280億ドルの運用資産を有し、約11兆ドルの債券を管理しております。また、一日平均1.8兆ドルの海外送金を処理しております。その他詳細については bnymellon.com をご参照ください。

本件に関するお問合せ先:

BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社
管理本部 倉澤英樹
電話: 03 (5288)6951